

金属プレス加工技術セミナー

—自動車関連プレス部品の最新加工技術動向—

このたび岩手県、北上市、社団法人日本金属プレス工業協会が主催し、金属プレス加工技術セミナーを昨年に引き続き開催することといたしました。自動車部品製造の最新技術動向並びに塑性加工技術の将来性と加工事例を紹介いたします。どちらさまもぜひご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

【開催日】 平成22年2月26日（金） 13:30~17:00

【会場】 ホテルシティプラザ北上
(岩手県北上市川岸1-14-1 TEL:0197-64-0001)

【参加費】 講演会 無料
交流会 4,000円 ※交流会参加費は当日、交流会会場の受付にて頂きます。

【主催】 岩手県 北上市 社団法人 日本金属プレス工業協会
【共催】 いわて自動車関連産業集積促進協議会 岩手大学工学部附属金型技術研究センター
北上ネットワーク・フォーラム INS いわて金型研究会

【プログラム】

講演会	13:30	開会
	13:30~13:40	挨拶
	13:40~14:40 (質疑応答を含む)	【講演1】 「自動車の過去・現在・未来」 富士重工業株式会社 丸山 次郎 氏
	14:40~15:40 (質疑応答を含む)	【講演2】 「プレス金型領域における製品図面及び工程設定の 標準モデルの開発」 株式会社増田製作所 亀山 賢一 氏
	15:40~15:55	休憩 (15分)
	15:55~16:55 (質疑応答を含む)	【講演3】 「塑性加工の動向と最近のプレス機械」 アイダエンジニアリング株式会社 中野 隆志 氏
	16:55	閉会
交流会	17:15~ ホテルシティプラザ北上 ※交流会参加費4,000円	

講演概要

【講演 1】 自動車の過去・現在・未来

スバル 360 を発売してから半世紀が経つ。また、T型フォードから 100 年が経った。その間日本の自動車づくりは、ピックスリーに学び、また、排ガス規制、安全規制、燃料規制等の厳しい規制を奇禍としてももの作り技術を高めてきた。一方、ドルショックや円高、バブル崩壊等の危機をも様々なもの作りの工夫で乗り切ってきた。これは自動車産業がたゆまぬ努力をしたことは勿論であるが、自動車を取りまく他産業や中小含めた様々なサプライヤーの努力に負うところ大きい。過去、現在の自動車の取り組みから見えるこれからのもの作りを私見を交えて紹介します。

富士重工業株式会社 生産技術研究部 生産技術研究部長 丸山 次郎 氏

【講演 2】 プレス金型領域における製品図面及び工程設定の標準モデルの開発

プレス・金型技術情報がコンピューター上で若手技術者、生産技術者が容易に活用でき、ベテラン技能者のノウハウが定量的に多量に包含された製品図面と工程レイアウトが一体（セット）になった標準モデルを開発し、そのノウハウが次世代に確実に継承できるシステムを構築する。

株式会社増田製作所 生産統括部 取締役 常務執行役員 亀山 賢一 氏

【講演 3】 塑性加工の動向と最近のプレス機械

将来の素形材産業の羅針盤として作成された「素形材技術戦略 2008」の金属プレス分野、および塑性加工の動向と最近の高精度・高剛性の機械プレスやサーボプレスの特徴と成形事例を紹介する。

アイダエンジニアリング株式会社 開発本部 技術企画室 室長 中野 隆志 氏

参加要領

- ◆ 申込方法 平成22年2月23日（火）までに、下記の参加申込書に必要事項をご記入のうえファックスにてお申込みください。または電子メールで必要事項をお知らせ下さい。
- ◆ 参加申込
お問合せ先 北上市基盤技術支援センター（担当：小原）
TEL：0197-71-2181 FAX：0197-67-3704
電子メール mono@ginga-net.ne.jp

FAX：0197-67-3704 北上市基盤技術支援センター宛

金属プレス加工技術研究会参加申込書

御社名	連絡ご担当者お名前	
所在地 〒		
TEL	FAX	
お名前	部署・お役職名	交流会
		参加・不参加
		参加・不参加